



2021年12月9日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 荻原 豊
(コード番号 4569 東証第一部)
問い合わせ先 グループ経営企画統轄部 部長 谷藤 功典
電 話 番 号 03-3525-4707

2021年12月 新製品（追補収載品）発売のお知らせ

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社であるキョーリン リメディオ株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：橋爪 浩）は、2021年12月追補収載品 2成分4品目を12月10日に発売いたします。

キョーリン リメディオ株式会社は、今後も製品の安定供給に努めるとともに信頼感のあるジェネリック医薬品を発売することにより、人々の健康に貢献してまいります。

記

追補収載品

品 名	包 装
レベチラセタム錠250mg「杏林」	PTP：100錠 バラ：300錠
レベチラセタム錠500mg「杏林」	PTP：100錠 バラ：300錠
レベチラセタムDS50%「杏林」	100g
オロパタジン点眼液0.1%「杏林」	5mL×10本

以 上

<製品概要>

1. 製品名

和名：レベチラセタム錠250mg/500mg「杏林」

洋名：LEVETIRACETAM Tablets

2. 一般名

レベチラセタム

3. 効能・効果

てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）

他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

4. 用法・用量

成人：通常、成人にはレベチラセタムとして1日1000mgを1日2回に分けて経口投与する。なお、症状により1日3000mgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ行うこと。

小児：通常、4歳以上の小児にはレベチラセタムとして1日20mg/kgを1日2回に分けて経口投与する。なお、症状により1日60mg/kgを超えない範囲で適宜増減するが、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行うこと。ただし、体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること。

5. 薬価

250mg1錠：41.30円

500mg1錠：67.30円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

250mg

PTP 100錠 (01)14987060310160

バラ 300錠 (01)14987060310177

500mg

PTP 100錠 (01)14987060310184

バラ 300錠 (01)14987060310191

7. 薬価収載日

2021年12月10日

8. 発売日

2021年12月10日

9. 特徴

<錠剤の特徴>

- ・成分名、含量、屋号を両面レーザー印字

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・PTP 耳部に含量を大きく表示
- ・1錠毎に成分名・含量・GS1コードを表示

<個装箱の特徴>

- ・切り取り可能なタグを採用（PTP包装のみ）
個装箱の側面をはがし、大・小2種類のタグとして使用可能
- ・開封済が分かる仕様（PTP包装のみ）
- ・複数規格があることが分かる表示

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
側面のシールをはがし、天面へ貼り付け可能
- ・ラベルにボトル、錠剤(1錠)の重量を表示



<製品概要>

1. 製品名

和名：レベチラセタムDS50%「杏林」

洋名：LEVETIRACETAM DS

2. 一般名

レベチラセタム

3. 効能・効果

てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）

他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

4. 用法・用量

成人：通常、成人にはレベチラセタムとして1日1000mg（ドライシロップとして2g）を1日2回に分けて用時溶解して経口投与する。なお、症状により1日3000mg（ドライシロップとして6g）を超えない範囲で適宜増減するが、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg（ドライシロップとして2g）以下ずつ行うこと。

小児：通常、4歳以上の小児にはレベチラセタムとして1日20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）を1日2回に分けて用時溶解して経口投与する。なお、症状により1日60mg/kg（ドライシロップとして120mg/kg）を超えない範囲で適宜増減するが、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）以下ずつ行うこと。ただし、体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること。

5. 薬価

50%1g：97.30円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

100g (01)14987060310207

7. 薬価収載日

2021年12月10日

8. 発売日

2021年12月10日

9. 特徴

<DSの特徴>

- ・オレンジ風味の香料を使用
- ・甘味剤としてアスパルテームを使用

<バラボトルの特徴>

- ・副片ラベル採用
側面のシールをはがし、天面へ貼り付け可能
- ・ラベルにボトルの重量を表示



<製品概要>

1. 製品名

和名：オロパタジン点眼液 0.1%「杏林」

洋名：OLOPATADINE Ophthalmic Solution 0.1%“KYORIN”

2. 一般名

オロパタジン塩酸塩

3. 効能・効果

アレルギー性結膜炎

4. 用法・用量

通常、1回1～2滴、1日4回（朝、昼、夕方及び就寝前）点眼する。

5. 薬価

0.1%1mL : 64.00 円

6. 包装及びGS1DataBar（販売包装単位）

5mL×10本 (01)14987060305678

7. 薬価収載日

2021年12月10日

8. 発売日

2021年12月10日

9. 特徴

- ・キャップ部シュリンクラベルに製品名を表示
- ・シュリンクラベルのつまみから開封可能
- ・容器側面より残量の確認可能

